

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【公開番号】特開2006-137727(P2006-137727A)

【公開日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【年通号数】公開・登録公報2006-021

【出願番号】特願2004-330588(P2004-330588)

【国際特許分類】

C 07 C 67/04 (2006.01)

C 07 C 69/54 (2006.01)

【F I】

C 07 C 67/04

C 07 C 69/54

B

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月12日(2007.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

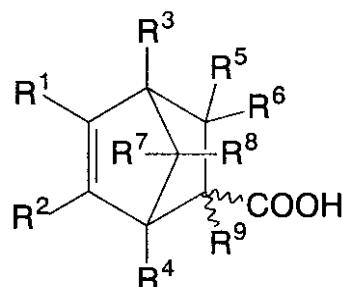
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

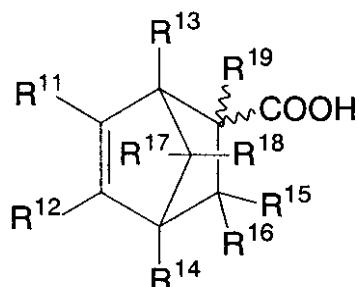
【請求項1】

下記式(1-1)または式(1-2)で表される化合物を、酸の存在下、メタクリル酸またはアクリル酸と反応させる下記式(2-1)または式(2-2)の(メタ)アクリル酸エステルの製造方法。

【化1】

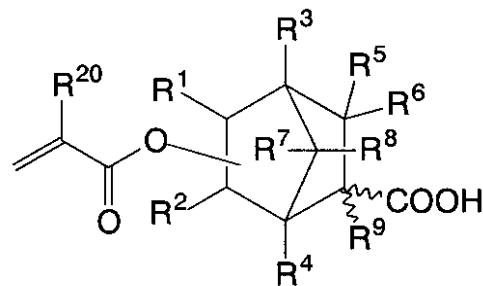


(1-1)

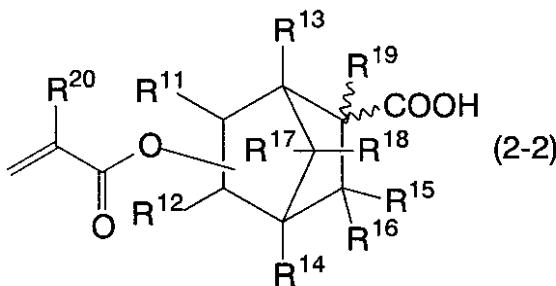


(1-2)

【化2】



(2-1)



(2-2)

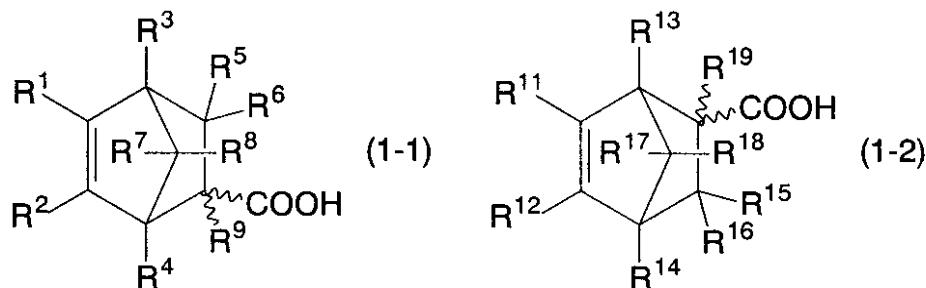
(式(1-1)、式(1-2)、式(2-1)および式(2-2)中、R1～R9、R11～R19はそれぞれ独立に水素原子、または酸素原子を含んでもよい炭素数1～4の1価

の炭化水素基を表し、R<sub>20</sub>は水素原子またはメチル基を表す。)

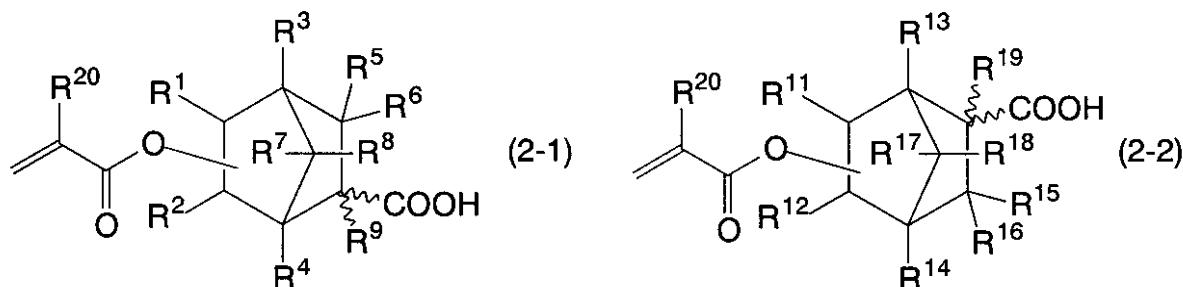
【請求項2】

下記式(1-1)または式(1-2)で表される化合物に、酸を付加した後、(メタ)アクリル酸エステルとエステル交換反応させる、下記式(2-1)または式(2-2)の(メタ)アクリル酸エステルの製造方法。

【化 1】



【化 2】



(式(1-1)、式(1-2)、式(2-1)および式(2-2)中、R1～R9、R11～R19はそれぞれ独立に水素原子、または酸素原子を含んでもよい炭素数1～4の1価の炭化水素基を表し、R20は水素原子またはメチル基を表す。)

【手続補正2】

### 【補正対象書類名】明細書

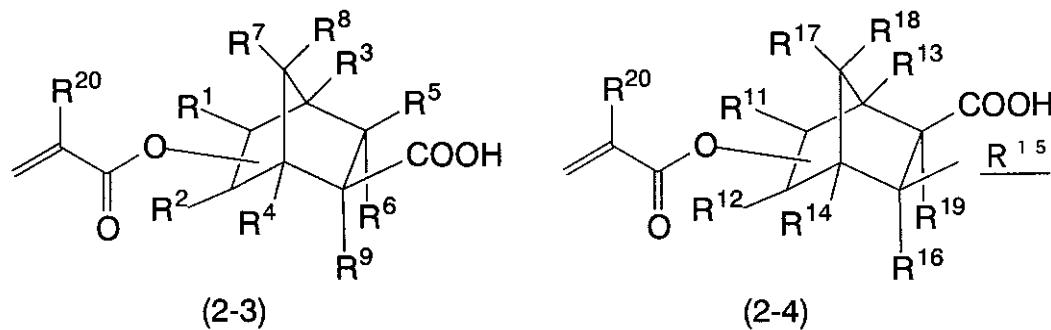
【補正対象項目名】 0 0 2 8

#### 【補正方法】変更

### 【補正の内容】

【 0 0 2 8 】

【化 1 1】



【手続補正3】

## 【補正対象書類名】明細書

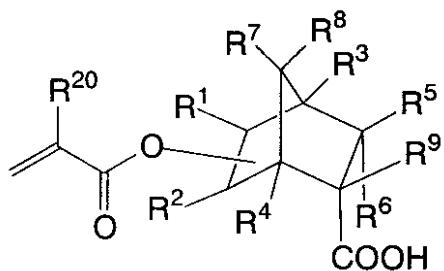
【補正対象項目名】 0 0 2 9

【補正方法】変更

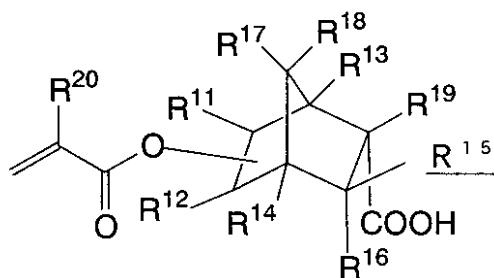
【補正の内容】

【0 0 2 9】

【化 1 2】



(2-5)



(2-6)